



作動油分析のご案内

作動油分析を始めました。

射出速度・圧力制御部は精密な油圧機器を使用しています。
長期間作動油の交換をせずに使用を続けると
酸化・劣化・汚染の影響により動作不良や故障につながり
部品の交換など高額な修理費用が発生してしまいます。



標準作動油分析コース

汚染粒子分布 (ISO4406 で汚染度等級) と酸価の測定

¥15,000

フル作動油分析コース

汚染粒子分布 (ISO4406 で汚染度等級) ・酸価
・動粘度40℃ ・水分量 ・汚染度 (質量法) + 顕微鏡写真の測定

¥25,000

※上記料金には作業油抽出作業費と交通費は含まれておりません。

分析項目

汚染粒子分布

油中夾雑物をカウントして作動油中の汚染物質
分布状況を ISO4406 汚染度等級にて提示

酸価

作動油の酸化状態を測定して作動油の劣化状況を提示

動粘度40℃

40℃における動粘度を測定し粘度変化を提示

水分量

質量汚染度測定と顕微鏡で観察して冷却水混入や
環境雰囲気水分の混入の有無を提示

汚染度 (質量法) + 顕微鏡写真

質量汚染度測定と顕微鏡で観察して異物混入状態を提示

